**ＤＰＩ　（）**

Withコロナのインクルーシブなへ

◆：1127（）13、1128（）1040
◆：ZOOM Webinar

◆：（をする）

◇：ＮＰＯＤＰＩ
◇（）：、、、

 、、、、

 、、、

 、、、、

　を（AAR Japan）

■■ プログラム　■■

※、

**1127（）13**

1315

・、、

1315

■

5にがされ、9からはでのが。9はヒアリング、10はヒアリングをするとともにのもいる。の、の、ワンストップ、のはどうなるのか。のとともに、にをし、のをする。

131545　　「」の

： （DPI）

134545　「コロナでがいる」

　コロナウィルスで、のやでクラスターがしている。ではとでのがをが、どのようなでしたのかのはなく、がこない。センター・イルカでは、がされたにはにをすることや、クラスターのとをに、にいる。

　、でコロナがでるとどうなるか。のにあるでがでたが、がされないなどがしていないがになってきた。さらに、そのでクラスターがいるというにあったり、のがをなど、ながいる。

　このようなの、では、ガイドラインのにいる。ヨーロッパ、ラテンアメリカ、アジア・オセアニアでコンサルテーション（のヒアリング）をし、DPIもした。これらのをにガイドラインがされ、にはがされ、にはするだ。、でのをポイントになるものなので、どのようなものかガイドラインのについてごいただく。

でいるのをし、いまこそをために、を。

１．センターからの

①　（センターイルカ）、（　スタッフ）　15

②　（センターSTEPえどがわ）、（　コーディネーター）15

２．「の　ワーキンググループのについて」

　（）

３．まとめ、コーディネーター　　みどり（DPI）

1445-15

15-1515

1515

■「のを。わたしたちの」

クラスターがする。「をおこしている」「のさえされておらず、もをもらえなかった」「ずれがひどく、になっている」さんたち。もっとよかったと。しかしがいたのはののもとにしているはずのだ。

「をののためにさせているんだ。がそのをとのはとだ」との。

のもとにするは、、いて、でもに。コロナがをふるうがいる。しかしはいけない。インフルエンザののときも、こののなはあぶりだされていた。「いいがするためには、にをとする」というは、（1983）のからいわれていることだ。

どうしたら、このともいえるを、をことができるのか。わたしたちがなすべきこと、ができることはかを。

1. （NHK「ETVとコロナ」）

このは、のコロナを1にし、コロナなの・のをに。やののをことができるドキュメントだ。

②（センター）

にさんから、になってきたのとをを。

③（

ので30のをし、コロナになりに。、のに、もののにを。

コーディネーター：（ピアサポートセンターこらーるたいとう）

**1128（）1040**

1045

■「どう！？～のにつながるを！～」

、のにがでいます。によるのもいる、のというからのがです。ではワーキンググループによるコンサルテーションがされ、ガイドラインのもいます。こうしたのも、ではあまりいないにおけるや、からのをいくでのについてもします。

（）※いずれも

・（ネットワーク）

・（）

・（DPI）

、

（1145-1245）

124530

■「NIPT（）にとリプロ－それぞれのをへ－」

2013にされたNIPT（を）はでのをたどる。

のがし、5にがされた。

これに、DPIネットワークはのからを、などにした。このをにことはかをもらう。

、はどうのか？は、NIPTとリプロ（とに・）について、がのをにパネルディスカッションを、に。

〇

　(・)

　（DPIネットワーク）

〇パネルディスカッション

1430-1445

1445-1630

■「アジアからみたSDGs」

2015925にでSDGs（）がされてから6、SDGsまで9あまりとなっています。「」というSDGsのをするための・では、にコロナでのそののがいます。

では、CRPD（）のともなっている「アジアの（2013‐2022）」も、「」ためのを「」のをしていく。

・　みどり（DPI）。

あいさつ　（DPI）

①「Covid-19と」　WHO　ビデオ

コロナのにあるＷＨＯから、レベルでのへのCovid-19のをして。

②「コロナのしたからインクルーシブなアジアのへ」

（ESACP(アジア）)

　：はどうとをあわせていくのか

アジアのCovid-19によるも、はCRPDやSDGsをなことをきました。このピンチをチャンスとしてさらにのがなものとなるよう、アジアの、SDGsが2030のをめぐるを。

×（DPI）

1630-1640　の